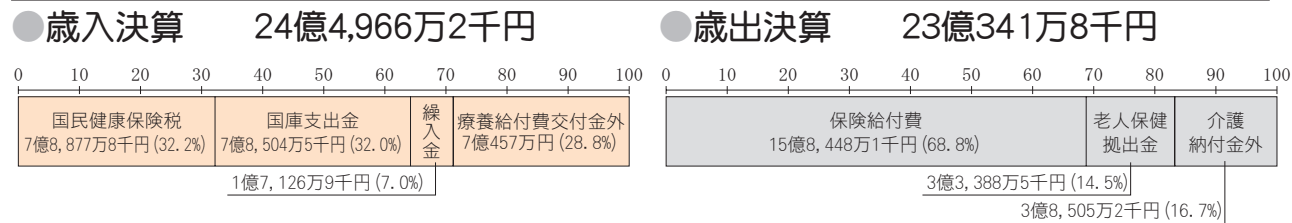
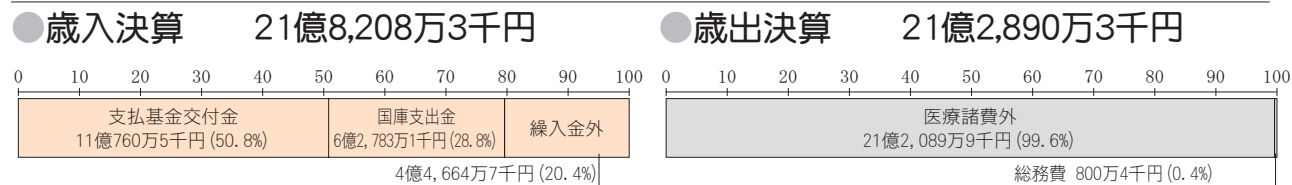


平成18年度 特別会計決算

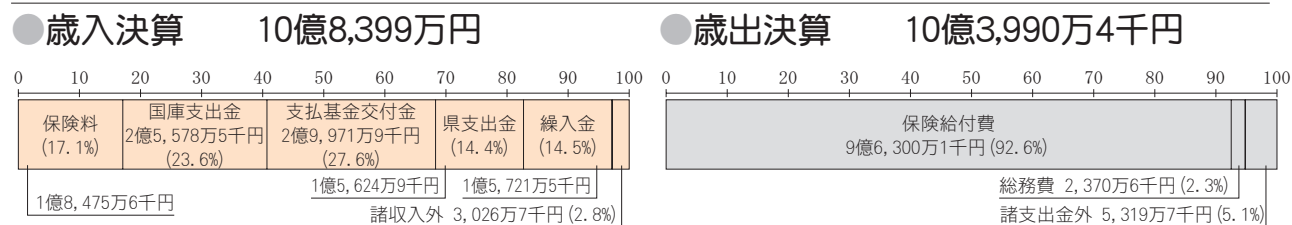
国民健康保険特別会計



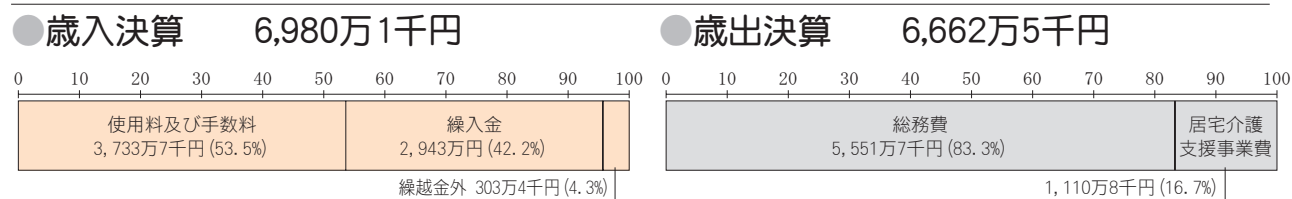
老人保健特別会計



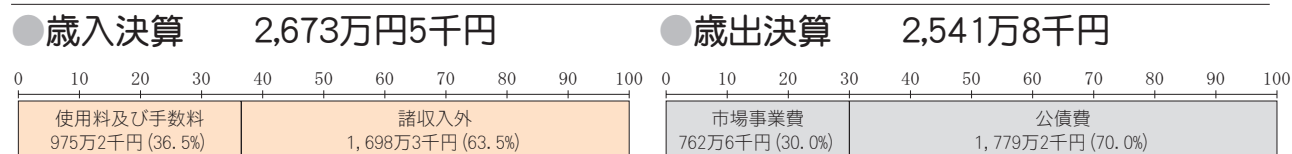
介護保険特別会計



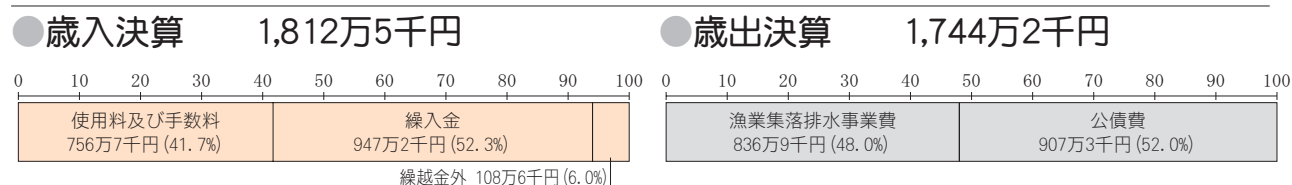
居宅介護支援事業特別会計



市場事業特別会計



漁業集落排水事業特別会計



連結バランスシート

町全体の資産は？負債は？

連結バランスシートとは？

町が所有している資産や負債がどのくらいあり、そのバランスがどうなっているのかを示したもので、自治体の経営状況を明らかにする財政分析の手法の一つでもあり、企業会計の考え方を取り入れ作成したものです。企業会計では正式には、「貸借対照表」と呼ばれています。

今回作成したバランスシートは、平成18年度末現在での町全体（所有）の資産や負債等の状況を示すために、一般会計、水道事業会計をはじめとした公営企業会計及び国民健康保険特別会計をはじめとした特別会計の12会計を連結（合算）したもので、バランスシートの借方（左側）は資産を表し、貸方（右側）は資金の財源を表しています。

(単位：千円)

勘定科目（借方）	平成18年度末	町民一人当たり	勘定科目（貸方）	平成18年度末	町民一人当たり
【資産の部】			【負債の部】		
1 有形固定資産	40,659,917	2,190	1 固定負債	18,353,574	988
2 投資等	4,136,185	223	(1) 地方債	15,060,666	811
(1) 投資及び出資金	2,055,408	111	(2) 退職給与引当金	3,292,908	177
(2) 貸付金	170,904	9	2 流動負債	2,430,249	131
(3) 基金	1,377,868	74	(1) 翌年度償還予定額	1,981,730	107
(4) 退職手当組合積立金	529,305	29	(2) その他	448,519	24
(5) その他	2,700	0	負債合計	20,783,823	1,119
3 流動資産	2,710,293	146			
(1) 現金・預金	1,760,371	95	【正味資産の部】		
(2) 未収金	941,987	51	正味資産合計		
(3) その他	7,935	0		26,730,209	1,440
4 繰延勘定	7,637	0			
資産合計	47,514,032	2,559	負債・正味資産合計	47,514,032	2,559

※昭和44年度以降の地方財政状況調査のデータを使用していますので、昭和43年以前の資産等は含まれていません。(平成19年3月31日現在の住民基本台帳人口 18,568人)

平成19年3月31日現在のバランスシートは？

平成19年3月31日現在で、町の資産は約475億1,403万円、負債は約207億8,382万円、その差である正味資産は約267億3,021万円となりました。

1 資産の状況

資産は、有形固定資産（建物、土地等）が約406億5,992万円と資産全体の85.6%を占めており、他の資産に比べて高い割合になっています。

有形固定資産の内訳では、住民生活に欠かすことができない小学校、中学校、社会教育施設などの教育費、漁港などの農林水産業費、道路、町営住宅などの土木費及び上下水道施設が有形固定資産の約85.6%を占めています。

2 負債の状況

固定負債の地方債と流動負債の翌年度償還予定額を合わせた地方債合計は、約170億4,240万円となりました。

地方債は、将来返済しなければならないものであり、これが増えると町の財政が圧迫されることになります。

3 正味資産の状況

正味資産は、町の資産形成の純増を表すもので、約267億3,021万円となりました。

町民一人当たりで見ると

南三陸町		町民一人当たり	
資産	475億1,403万円	資産	256万円
負債	207億8,382万円	負債	112万円
正味資産	267億3,021万円	正味資産	144万円